



第22回 化研病院けんこう教室

こつそしょうしょう

「骨粗鬆症」てなあに？

～あなたに身近な骨粗鬆症のお話～

年齢とともに骨粗鬆は少しずつ進行していきます。早期診断・治療を行えば、骨粗鬆の進行を遅くすることが可能になり、骨折の危険性が下がります。

平成24年9月8日(土)

【講演】 午前の部 10:30～11:30
 午後の部 14:00～15:00

【会場】 化研病院 研究棟 2F 大会議室



各回定員 150 名。定員になり次第、受付を終了いたします。
講演の他、リハビリ体操、血圧測定、相談会も行う予定です。

【講師紹介】 整形外科 別所 雅彦 医師 (国際医療福祉大学講師)



三重大学卒、東京大学大学院修了、医学博士
日本整形外科学会専門医、日本骨粗鬆症学会会員
日本コンピューター外科学会会員、日本臨床バイオメカニクス学会会員
日本骨折治療学会会員、日本創外固定・骨延長学会会員

東京大学で骨粗鬆症を専門に研究、臨床にあたってきました。当院では、骨粗鬆症だけでなく、整形外科の一般外傷の治療にも対応しています。患者様に病気や治療方法をわかりやすく説明し、理解していただいたうえで、患者様主体の的確な治療を心がけています。

国際医療福祉大学臨床医学研究センター
財団法人化学療法研究会



化研病院 (化学療法研究所附属病院)

〒272-0827

千葉県市川市国府台6-1-14 TEL: 047(375)1111(代)

協力：健都会 (市川市WHO健康都市推進市民の会)